

2-6 湖上のレジャー

琵琶湖の豊かな自然と日本一の大きさは、いろいろな水上の遊びができる最高のフィールドです。琵琶湖は、海と比較すると、クラゲ等の危険な生き物もないため安全です。遊びを通じて琵琶湖とふれあう機会を多くの人に持ってほしいと思います。

1. カヌー

一番手軽に水上に出られる舟がカヌーです。カヌーは漕ぎ方の講習を20分程度すれば、誰でも乗ることができます。自分の力に合わせて漕げば、子どもからシニアまで、水上をスイスイと進めます。水上から見る景色は新鮮で、特に湖岸沿い約4kmに600本の桜並木が続く湖北の海津大崎は、カヌーでのお花見に最適です。カヌー競技も盛んで、オリンピックや国体を目指し練習されています。



写真2-6-1 カヌー

2. ドラゴンボート

龍頭のついたボートに10～20名の漕手が乗り込み、太鼓のリズムにあわせて競漕します。ドラゴンボートはチームワークが重要です。琵琶湖周辺の天津・野洲・高島・東近江市等で毎年大会が開催されています。2021年に開催される「ワールドマスターズゲームズ2021関西」では、ドラゴンボートとボート競技が天津で開催されます。



写真2-6-2 ドラゴンボート

3. ボート

1～8人漕ぎまでいろいろな種類のボートがあります。瀬田川を中心に大学や実業団・民間クラブ等の艇庫があり、早朝から夕暮れに練習している風景が見られます。毎年5月には、国内最大級規模の大会である朝日レガッタが琵琶湖漕艇場で開かれています。2017年は琵琶湖周航の歌100周年で、琵琶湖を一周する「住民参加のなぞり周航」が行われました。



写真2-6-3 ボート

4. ヨット

ヨットは、セイルと呼ばれる帆を張り、セイルに風を流すことで進みます。ヨットをはじめたい場合、まずスクールや体験会に参加することをお勧めします。風を相手に遊ぶヨットには大きなクルーザーもあり、竹生島や沖島・多景島・沖の白石などの島巡りも楽しめます。



写真2-6-4 ヨット

5. SUP (サップ、スタンドアップパドル)

長いボードに立ち、パドルで漕ぎ進みます。琵琶湖ではのんびり水上散歩するような感覚で楽しめます。水上の不安定なボードに立つことで、遊びながら体幹が鍛えられます。ボード上で行うSUPヨガも女性に人気があります。



写真2-6-5 SUP

6. ソーラーボート

無人のソーラーボート大会が、1997年より琵琶湖で開催されており、『先端技術部門』と『普及部門』があります。先端技術部門は、ソーラーパネルで発電した電気で航行し、GPSとジャイロで自動操縦し、高島市マキノから竹生島の近くで回航する約20kmコースで競っています。また、普及部門は、天津市内のプールで行われ、子どもから大人まで参加されています。



写真2-6-6 ソーラーボート

表2-6-1 遊びのお問い合わせ先(代表的な例)

種目	お問合せ先	ホームページ
カヌー	BSCウォータースポーツセンター	http://www.bsc-int.co.jp/
	琵琶湖カヌーセンター	http://faltpia.co.jp/bcc/
	アウトドアスポーツクラブ オーパル	http://www.o-pal.com/
ドラゴンボート	アウトドアスポーツクラブ オーパル	http://www.o-pal.com/
	NPO法人瀬田漕艇倶楽部	http://www.setarc.jp/
ボート	滋賀県立琵琶湖漕艇場	http://www.bsn.or.jp/boat/
	リブレ セイリングスクール	https://www.rivre.co.jp/sailing/school/
ヨット	BSCウォータースポーツセンター	http://www.bsc-int.co.jp/
	ヤマハヨットスクール	http://www.yamaha-marina.com/leisure/yacht_school/
SUP	リブレ スタンドアップパドルサーフィンスクール	http://www.rivre-wind.com/sup/
	Puka Puka	https://pukapuka290.jimdo.com/
ソーラーボート	アウトドアスポーツクラブ オーパル	http://www.o-pal.com/
	びわ湖クルーズ・ソーラーボート大会	http://solar.shiga-saku.net/

オーパルオブテックス株式会社 山脇 秀錬